

ダムを作るためには、まず最初に何をやるの？



# ダム建設のための調査

～ 予備調査・実施調査 ～

ダムを作ろうとしていろいろある所について、いろいろなことを調べるんだ。今回は、ダムを作る時にどんなことを調べるのか、お話するよ。



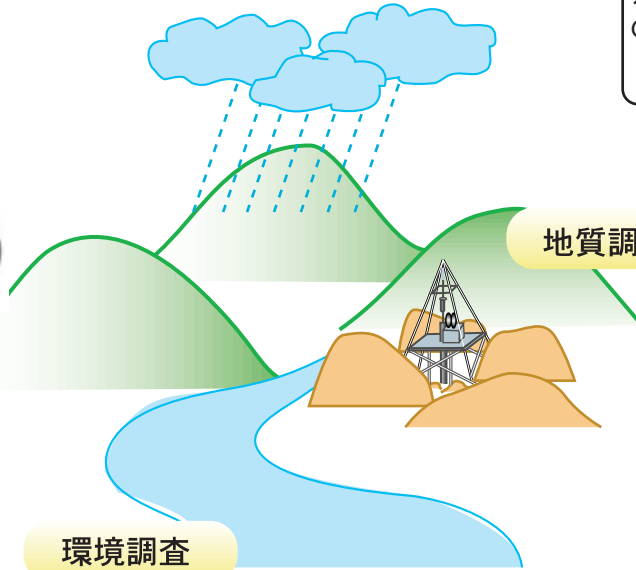
## 水文調査・気象調査

まず、地形や地質を調べるんだ。

どんなことを調べるの？



地面を掘ったりするのね。



場所によって、地形や地質が全くちがうので、安全なダムが建設できる地形・地質かどうか調べるんだよ



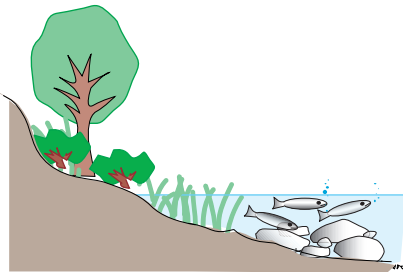
雨のことはどうなの？



## 環境調査

雨の降り方と川の水の量は深い関係があるから、それを調べてダムの大きさをきめるのに使うんだ。

山には、私たちや友だちがたくさん住んでいることを知ってるのかな？



うん、知ってるよ。どんな動物がすんでいてどんな植物が生えているのか調べて、工事の進め方を決めているんだ。



## ダム建設のための調査

ダムを建設するにあたっては、広範な調査が必要ですが、ダム建設位置の測量・地質調査、ダムの規模を決定するための水文・気象調査、さらに、建設地の環境調査、用地調査等があります。

これらのうち、安全なダムを作るには、地質調査が最も大切となります。調査は地質の専門家により、ボーリング・弾性波探査（人工地震波が地盤の中を伝わる早さで岩盤の堅さを調べる）による調査を行うとともに、試掘横坑（高さ約18m、幅約1.3m）を掘り、岩盤の状況、断層を目で確認して、基礎となる岩盤がダム本体のコンクリート及び水圧に耐えられるかを確認します。

### 太田川ダムの地質調査概要

- ・ ボーリング調査：56本 L=2,093m
- ・ 弾性波探査：21測線 L=4,000m
- ・ 試掘横坑：9本 L=355m

次は「ダムのおしくみと構造」についてのお話です。

「ご質問やご意見、ご要望がございましたら、お寄せください。」  
役場建設課管理係

8512111  
8512025  
静岡県太田川ダム建設事務所